

地域が一体となって歩む！

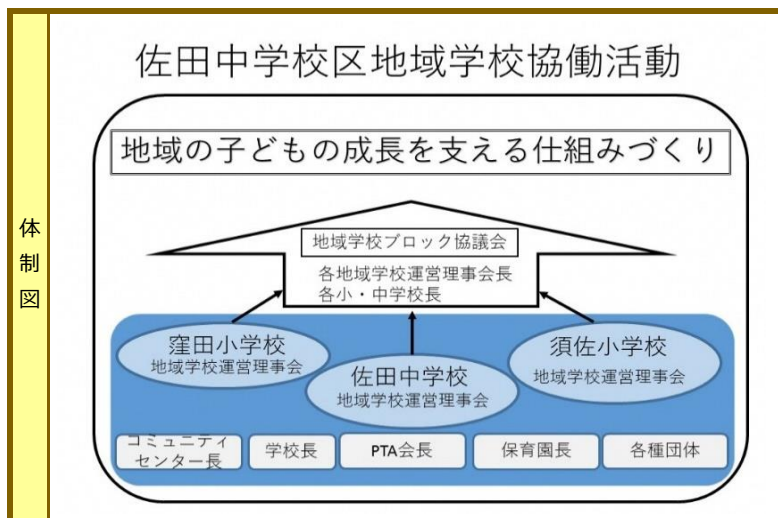
佐田中学校区地域学校協働活動

市町村名	名称	関係する学校名
出雲市	佐田中学校区地域学校協働本部	出雲市立佐田中学校 出雲市立窪田小学校 出雲市立須佐小学校

中学校区の人口	3,222	人	中学校区の世帯数	1,172	世帯		
開始年度	平成 19 年度	関係 学校数	3 校	合計 学級数	18 学級	合計 児童・生徒数	205 人
活動内容	学校支援（地域学校協働本部）	地域未来塾		放課後支援			

地域学校協働活動 推進員等配置人数	統括的な地域学校協働活動推進員	統括コーディネーター	地域学校協働活動推進員	地域コーディネーター	合計
	0 人	2 人	0 人	3 人	5 人
(内訳)		派遣社会教育主事		地域住民・元教員	
ボランティア等数	登録人数(H30)			活動延べ人数(H30)	
	270 人			1,167 人	
学校区の協議会	名称	主な構成メンバー			人数
	佐田中学校区ブロック協議会	地域学校運営理事・コミュニティセンター長・保育所長・PTA会長			18 人

連絡先	須佐コミュニティーセンター
住所	〒 693 - 0506 出雲市佐田町反辺1747-6
TEL	0853 - 84 - 0113
FAX	0853 - 84 - 1466
MAIL	susa-cc@local.city.izumo.shimane.jp
参考URL	



これまでの経緯

○公民館ふるさと教育推進事業の実施にあたり、中学校区を単位とした地域学校運営ブロック協議会を中心とした取組を行ったことで、町内の保育所・小中学校の全てで取り組む体制を整えることができた。このように協議会を軸にして、地域全体で学校や子どもの成長を支援する体制ができた。

目的

○子どもたちの活動に、保護者・地域住民が広く関わることで、地域全体でふるさと佐田町への誇りと愛着をもつ人材の養成を図る。

○活動の概要

(1) 特色ある仕組み・体制・機能

各小中学校の地域学校運営理事会のメンバーが集って、地域の子どもの育ちを支える地域づくりについて、話し合いの場（地域学校運営ブロック協議会）を設定し、実践までつなげている。また、コミュニティセンター長が中心となって小中学校の学習活動の調整を行っている。

(2) 活動を実施する中で明らかになった解決すべき課題

○地域全体での取組充実への機運を高めることをねらっているが、関わる大人たちの温度差が見られる。

○中心になって、活動したり人材の取りまとめをしたりする方の高齢化が進み、交代を願い出る方も多い。持続可能な活動にしていく工夫が必要である。

(3) 課題を解決するためのポイント

○佐田地域小中学校PTA地区懇談会を開催し、保護者だけでなく地域学校運営理事等も多く参加することで、学校・家庭・地域で子どもの育ちを支える基盤づくりを更に推進する。

○佐田町内のページング放送を利用して地域学校協働活動の意義等について広く周知する。学校のふるさと教育に協力するひと・もの・ことが固定化しないよう意図的にローテーションする仕組みをつくるなどして、活動に関わる人材の裾野を広げる取組を続ける。

○活動を実施しての効果・成果

・「地域学校運営理事会」「地域学校ブロック協議会」を核とした連携・協働による子どもの育ちを支える仕組みづくりについて、その有効性が、地域住民に認知されつつある。

・これまでの実践の中で、多くの地域住民が学校並びに地域で子どもの成長を支える活動に参画したことで、伝統文化の活性化やコミュニティーの広がり等、地域全体が元気になる効果もみられる。

○今後の方向性

・地域学校協働本部として、地域の関係団体とのネットワーク化を図り、関係団体とのスムーズな連携・協働を図る。

・健やかな成長を支える生活習慣づくりやふるさと教育等について、各校区の実施内容や実態を知る機会をつくる等これまで以上に連携を図り、地域全体として子どもたちの育ちを支えるための構造化を図る。

○活動の様子



地域講師を活用したふるさと教育



佐田地域小中学校PTA地区懇談会